情報公開文書

1．研究の名称

NICU・GCU 入室児の運動発達に影響を及ぼす因子の検討

2．倫理審査と許可

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会で、研究内容の科学性、倫理性について審査され、京都大学医学部附属病院長の許可を得て実施します。

3．研究機関の名称・研究責任者の氏名

〔研究機関〕

国立大学法人　京都大学医学部附属病院

国立大学法人　東京大学

〔研究責任者〕

国立大学法人　京都大学医学部附属病院　リハビリテーション科　池口良輔

国立大学法人　東京大学大学院　情報工学系研究科　金沢星慶

4．　研究の目的・意義

[研究の目的]

運動発達に影響を及ぼす因子を明らかにすることです。

[研究の意義]

新生児期や乳児期における有効なリハビリテーションに関しては明らかとなっていないことが多い現状にあります。本研究の意義は、NICU および GCU 病棟に入院していた児の運動発達に影響を及ぼす因子を検証することにより、より効果的なリハビリテーション方法を提示することです。

5．　研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から 5 年間

6．　対象となる情報の取得期間

2018 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日の間に京都大学医学部附属病院　NICU もしくは GCU 病棟に入院されていた患者さん

7．　情報の利用目的・利用方法

研究に利用する情報は氏名を ID 化するなど個人が特定できない状態とした上で解析に使用します。

8．　利用する情報の項目

本研究は、過去の診療の記録より収集されたデータを使用するものです。

具体的には、患者背景因子（年齢、性別など）、治療内容（手術歴、呼吸器管理など）、血液データ、画像データ（MRI、CT など）、動画データ（全身運動を撮影したもの）、運動機能（関節可動域、定頸、座位獲得など）が含まれます。

9．　試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

国立大学法人　京都大学医学部附属病院　リハビリテーション部　浅野伝美

10．研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止すること及びその方法

ご自身の情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨をお知らせ頂ければ、解析対象から削除します。

11．他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。

12．研究資金・利益相反

1）　研究資金の種類および提供者

京都大学医学部附属病院リハビリテーション部運営費により実施します。

2）利益相反

利益相反について、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

13．研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法

1）　研究課題ごとの相談窓口

国立大学法人　京都大学医学部附属病院 リハビリテーション科

研究責任医師：池口良輔

〒606-8507 京都府京都市左京区聖護院川原町 54

TEL：　075-366-7728　FAX：　075-366-7725

2）　京都大学の苦情等の相談窓口

京都大学医学部附属病院　臨床研究相談窓口

TEL：075-751-4748　　E-mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp